



平成 22 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ー エ ヌ ア イ  
代 表 者 名 取 締 役 代 表 執 行 役 社 長 兼 CEO イ ン ・ ル オ  
(コード番号:2160 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 経 営 管 理 部 田 中 忍  
(TEL. 03-5326-3097)

## 中国における医薬品共同開発合意に関するお知らせ

当社は、中国で開発中の医薬候補品F351の共同開発をイーピーエス株式会社（東証一部上場：4282（以下「EPS社」））と実施することに合意いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 共同開発医薬候補品F351について

F351は、当社が開発した線維化抑制作用を有する化合物で、適応症は肝線維症および肝硬変です。線維症は損傷や長期の炎症による癒痕（はんこん）組織の形成が原因で、ヒト線維症によく見られる疾患には、ウイルス感染（HBV/HCV）やアルコール乱用、脂肪肝に起因する肝線維症があります。ウイルス感染や慢性炎症により、抑制困難なコラーゲン生成がもたらされ、その結果肝臓内にコラーゲンが蓄積し、癒痕組織が形成され、進行した肝線維症はしばしば肝硬変や臓器不全に至ります。F351とその誘導体は、動物モデルにおいて、過剰なコラーゲン生成を効果的に阻害し、その結果線維化の過程を遅延させるか、または改善させます。

### 2. 当該会社概要

商号；イーピーエス株式会社  
代表者名；代表取締役 巖 浩  
設立年月日；1991年5月30日  
本社所在地；東京都文京区後楽二丁目3番19号

### 3. 今後の予定

当社は中国において、2007年11月に中国特許庁より肝疾患の重要な治療薬F351の特許を取得、日本において特許申請中です。第1相臨床試験は終了しており、本年中に肝硬変を対象に第2相臨床試験を開始する予定です。当社はEPS社の協力の下に第2相臨床試験をスムーズに遂行し、中国と日本における事業化を目指して参ります。

以上